

ご存知ですか？「大川移住定住協議会」のホームページ！

スマホやパソコンから「大川移住定住協議会」と検索してみてください！

「静岡市街地から30分、自然豊かな環境で子育てしてみませんか？奥藁科大川では地域をあげて田舎暮らしを望む移住者を積極的に受け入れています。」…

いつまでも子どもたちの声が聞こえる大川小中一貫・小規模校の存続を願い、大川移住定住協議会は活動しています。ぜひホームページをご覧ください。

ホームページの内容は、「子育て」、「空き家情報」、「移住者の声」、「活動報告」などについて掲載しています。ホームページに対するご意見をお聞かせください。また、地域の情報や記事のご提案などもお待ちしております。大川地域の発展に、ご支援、ご協力をお願いします。



大川 移住 
<http://ookawaijyuu.org/>



田舎体験イベント「親子で田舎体験in大川」

今年度は新型コロナウイルス感染拡大のため、中止！

田舎ぐらしのミリヨクを体験しよう！

親子で
田舎体験
in
大川

2021
2/14
(日)

大川のみんなと交流しながら、山間の魅力を体験してみませんか？
田舎への移住の不安や疑問に地域スタッフがお答えします。
大川での子育て、移住に興味がある方のご参加をお待ちしています。

日時 2021年2月14日(日) 10:00-15:00 無料

場所 あまご苑 静岡市東区田原1007-2

参加人数 ご家族5組 (お申し込みは、お申し込みの人数で)

料金 大人1,000円 中学生以下無料

お申込 受付開始:2021年1月23日(土)～
申込受付 9:00～18:00 定例でない日曜受付終了
☎090-1418-2909 (水野)

大川移住定住協議会 http://ookawaijyuu.org

田舎暮らしがしてみたい。自然豊かなところで子育てがしたい…。田舎への移住を考えている若い人たちを対象に毎年実施しているこのイベントは、万全の対策で準備をしてきましたが、2021年1月に入り、県内で新型コロナウイルス感染者数が急激に増えたため、残念ながら今回は急きょ中止することとなりました。1月23日からの申込み受付では、15名の方々から参加申込みがありました。次回イベントへのご参加をお願いし、ご理解いただきました。



大川小中学校 地域参観会公開授業

毎年12月に地域と保護者に公開している地域参観会が12月5日に開催されました。8時25分から11時25分まで午前中授業が公開され、多くの皆さんが見学しました。普段、学校の様子がわからない方でも、現在の学校の様子がわかり、自分たちの時と比べてこんなに進歩しているのかと思う人は多くいたことと思います。

1年生から9年生まで、一人一人が発表し、その姿は自信に溢れていて、一人一人が主役であると皆さんが感じたことと思います。

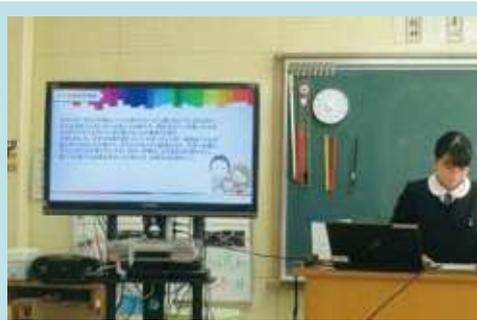


1～2年生の発表を聞く地域・保護者の皆さん

9年生は「大川の将来」を真剣に考えていた！

中学部のおおかわ学の発表で、9年生が3年間の学習の成果として、大川地区での課題を調査し、問題解決に向け改善の方策などを、地域に向けて1人8分の時間の中で提案しました。私たち以上に普段から地域のことを考えていることを改めて感じましたので、その一部を紹介します。

なお、発表したすべての内容を紹介できないため、3コマ(テーマ・調査内容・まとめ)のみご紹介させていただくことをご了承ください。



テーマ設定の理由

大川では、子どもが減少してこのまちがどんどん寂しくなってしまうと思う。大川を元気づけるためには若い人を増やす。現在大川に若い人や子どもがこれからは大川に住み続けることが重要だと思う。そのためにも、子育てで世帯の側にとって子育てがしやすい環境をつければ良いのではないかと考えた。それがどのような環境なのか、子育てで世帯の方々に大川は子育てがしやすいのか、不便なことはあるのか調べたい。調べて改善する必要があることがあれば、改善方法を考えたい。

人口を増やすにはどうすればいいのか...

仕事があると人口が増えるだろう。
↓
林業、農業、日向部品、瀬ノ島温泉など...
大川の象徴でもある林業に注目！

でも、林業をする人が少ないのが大川の林業の特徴である。

なぜ、林業をする人が少ないのか

考えたイベント案

- 1.七つ橋をみんなで山登り
- 2.大川の森林で秘密基地を作る
- 3.大川で農作物を育てよう
- 4.大川の川や森でキャンプ
- 5.農業体験型テーマパーク
- 6.謎解きゲーム
- 7.日向でかくれんぼ

→大川にちなんだクイズを作り、大川全体で宝探し

調査結果 ～子育てで世帯の方々のアンケート結果～

対象者: 大川在住の小学生・高校生のいる子育て世帯の方

Q. 大川で子育てがしやすい点は何か？

- ・地域のみなさんに対する思いが強く、協力してくれる
- ・自然と触れ合えることができる
- ・学校で手紙(感謝状)もらえる
- ・交通量が少なくて安心
- ・家で子どもが騒いでも近所迷惑にならない
- ・地域の人はみんな顔見知り

提案① 大川木のおもちゃランドを作ろう

木のおもちゃを中心とした子供が遊べる巨大遊び場。空き家や、使っていない東棟の教室をリフォームし、この施設を建設する。

さらに、この施設内に、大川の特産品(茶カプ、しいたけ、そば、お茶など)やその木のおもちゃを売る売店を作る。

また、この施設は一つだけでなく、複数箇所を作るのもよい。

<農業体験型テーマパークのメリット>

- ・田舎に行かなくてもいいことなのでたくさんの方が来てくれる。
- ・ほとんどが家族みんなで体験をしに来るので家族の思い出作りになる。
- ・2017年 全国 100選20歳～25歳まで
- ・指導者などたくさんの人とコミュニケーションがとれる。
- ・一歩でくれる子供のコミュニケーション能力が高まる。
- ・自然とふれあうことの楽しさや、知識を深めることの楽しさを感じることができる

まとめ

大川は、安全で地域の方々の子育てに対する思いが強いともいえます。大川の子育てで世帯の方々が住みやすいまちにすること、移住者を受け入れることが大切だと思います。今よりも少しでも子育てがしやすいまちにするために大川地区センターを活用するなど小さなことからでも子育て支援に力を入れていく必要があると思います。地域の皆さんと協力して大川を子育てがしやすい、子どもにとってのびのびと過ごせるまちをつくっていきましょう。

まとめ

子ども親も遊べる施設を作り、仕事のできる環境を作れば、大川に興味を持ってくれる人が増えると思う。移住してくる人も増えるはず!!大川の人口減少を止めるため、いろいろな工夫する必要があります。皆さんも自分たちができることを考えてみてください。

農業体験型テーマパークを行えばたくさんの方が来てくれる。たくさんの方が大川のことを知ってもらえます。すると大川の自然豊かなところに気づいてくれたり、興味を持ってほかにイベントにも来てくれるとおもいます。

＼どうでしょうか？／



テーマ設定の理由

今、スマホやパソコンなどは私たちの必需品になっています。そしてスマホやパソコンなどを使うときに良いネット環境が必要になります。その、良いネット環境を大川に作れば大川に今よりたくさんの方々が来て、大川が元気になると思ったからネット回線を大川につないで町おこしをしようというテーマを設定しました。



テーマ設定の仮説

大川の良さは人と人との交流だと思っている。ですが、大川は高齢化が進み、外に出ることが少なくなり交流機会が減ってきていると思った。だから、みんなが集まって話ができたり、イベントができたり、買い物ができたりといった場所を作れば、外へ出て広場に行こうと思ったり、必死的に買い物をしていったら地域の方々と交流できると思ったから。また、交流したことで活力を見いだせると思ったから。



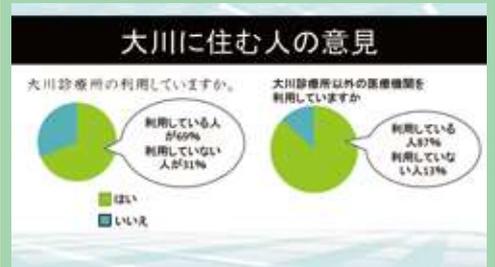
大川地区の医療について考えたきっかけ

大川地区について調べていく中で、大川に住む方々の一番不安に思っていることが「健康維持」に關することだとわかりました。そして、大川は高齢化率が51.4%と、とても高いし、大川診療所では小さな子どもを診てもらうことが出来ません。そこから私は「高齢者の方から小さな子どもまでが利用できる医療」が必要だと思いました。

神山町の成長記録

- ネット活用の取り組み
- 企業に光ファイバー
- 1丁企業が16事業所ある
- インターネット環境がいい
- と仕事がスムーズに進む
- 1ネットと自然の企業誘導

3年間で76歳帯1113名が移住した。



まとめ

今回この「ネット回線を大川につないで町おこしをしよう」というテーマで、インターネットのすばらしさや、便利さを改めて知る事ができた。また、今の時代どの業界の人もスマホや、パソコンを必要とし、インターネット回線は私たちにあってなくてはならないものになっていることが分かった。そして、インターネット回線を繋ぐことで色々な企業が進出したり、たくさん移住者が来たりする場面があることも分かった。

もし、インターネット回線を大川につないでいたら、今より大川がにぎやかで、元気なところになると思った。

まとめ

高齢者の方々は、移動手段のこと、健康のことなど多くの課題を抱えている。それを解決するには様々な策があるが私が1番推したいのは地区センターの拡大である。この策なら一石二鳥で問題解決ができる。しかし、補いきれない部分もあるので、移動型販売やネット通販を地区センターに導入すべき。と私は提案します。

まとめ

高齢者の方から小さな子どもまでが利用できる医療を実現するために、大川で働く医師を増やしたり、遠隔医療や訪問医療を取り入れてみるのはどうでしょうか。



おうえん、ありがとう 😊

今年は園児も4名になり、毎日大きな声が山にこだましています。9月に大川小中学校の運動会で披露したゲームを、10月7日こども園で坂ノ上S型デイサービスあけぼの会の皆さんにも見ていただき、とても喜んでいただきました。これからも地域の皆さんに園児の成長を見守っていただき、温かいご支援をお願いします。
(副園長 小林 由紀)



あけぼの会の皆さん。「子供たち、上手だね。」「いつも子供たちより元気をもらっています。」



いつも元気な4人です。

大川に移住を考えています！



教頭先生の案内で見学中のご夫婦

大川の小規模一貫校でこどもを育てたいと、移住を希望しているご夫婦が、9月、大川小中学校の運動会を見学しました。その後、10月には、学校の授業と放課後こども教室山ゆりの状況を見学しました。

11月に長男が誕生し、1～2年後に移住希望とのことでした。早く実現することを期待しましょう。



教頭先生の案内で見学中のご夫婦

ご近所にある「空き家」を紹介してください！！



空き家登録を頂いている住宅 日向 森藤住宅(左)・日向小林住宅(中)・諸子沢小林住宅(右)

こどもたちの声がいつまでも聞こえる 地域づくりのための移住促進活動



平成26年に大川地区全体の空き家の数を調査した結果、421戸中123戸が空き家でした。これらの空き家を有効的に活用し、こどもたちの声がいつまでも聞こえる学校にしたいと、移住促進活動を行っています。これまで皆様のご支援、ご協力のもと、多くの空き家を登録していただき、移住に結び付けました。

近年は大川に移住したいというご家族が多く、空き家をご案内していますが、登録空き家が少なくなってきましたので、皆様方のご近所で空き家がありましたら、ぜひご紹介ください。空き家の所有者様との話し合いは、移住定住協議会で行いますので、よろしくお願ひします。

今年度の移住希望者様への案内状況

7月

東京在住ご夫婦
日向住宅案内希望でしたが、新型コロナウイルス感染拡大により、中止となりました。

7月

長崎県在住(実家神奈川県)ご夫婦と子供3人
大川希望も、新型コロナウイルス感染拡大により、中止となりました。

9月

市内在住ご夫婦
日向住宅2軒をご案内しました。

10月

東京在住ご夫婦
日向住宅をご案内しましたが、お仕事がIT関連で、光通信が未開通なため、断念。

10月

市内在住ご夫婦
大川小中学校授業と放課後こども教室山ゆりを見学。11月に男児誕生。1～2年後に移住予定あり。

1月

市内在住ご夫婦
諸子沢住宅、日向住宅をご案内。田舎暮らしを計画しており、今後、地域のことをよく知りたいとのことでした。

